

平成23年度 学校経営計画

学校名 東広島市立板城小学校
 学校長名 田 川 信 昭 印

I 学校の状況

| | | | | | |
|------------|--|-----|-----|------|----|
| 学級数 | 15 | 児童数 | 437 | 教職員数 | 28 |
| Eメールアドレス | itaki-syo@city.higashihiroshima.hiroshima.jp | | | | |
| ホームページアドレス | http://www2.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/~itaki-sho/ | | | | |

II 教育目標

『確かな判断力と豊かな創造力を持ち 自ら精一杯生きる子ども』を育成する。
キャッチフレーズ【育てよう！花と心と確かな力】

III 経営理念(ミッション・ビジョン)

児童に『夢と希望』を与え『熱意と誠意』をもって教育することを基底にすえ、ひとりひとり(児童も教職員も)が大切にされる学校づくりをめざす。

IV 中期経営目標及び短期経営目標

| | 中期経営目標 | 短期経営目標 | 評価項目 |
|------|----------------------|--|--|
| 学習指導 | 生きる力の基礎・基本の定着 | ① 「反復学習」の徹底 ・学びの振り返り(授業の導入時) ・学びを活かす(家庭学習の習慣化) ② 論理的な思考力の育成 ・ことばタイム(朝ブロック/木曜) ・スピーチタイム(朝/帰りの会) ・表現朝会の実施(第3金曜) | ・配当漢字を読む・書く(80%) ・各学年に応じた計算力(80%) ・家庭学習内容の準備 (低20分中40分高60分) ・話し合いのスキル獲得(80%) ・スピーチの実践(年間1人5回) ・集団(学年)での表現(年間2回) |
| 生徒指導 | | ③ 板城っ子の約束定着★ ・自分からあいさつ ・無言掃除 ・チャイム席 ④ 東広島スタンダード定着☆ ⑤ スクールバンドの継承 ⑥ 花いっぱい運動推進 ⑦ 体験の場の設定 ・学校行事の充実 ・地域の教育力の活用 ⑧ 読書活動の充実 ⑨ 学級集団づくりの推進 ・構成的グループエンカウンター | ★進んで挨拶(校内100%) ★掃除が無言でできる(90%) ★時間を守る(100%) ☆呼ばれたら返事「ハイ」(100%) ☆はき物をそろえる(100%) ☆場に応じた言葉づかい(80%) ・児童・保護者・地域の満足度(80%) ・一人一鉢の世話(年間・満足度100%) ・運動会や学習発表会の充実 (児童・保護者の満足度80%) ・米・サツマイモ栽培などの充実 (児童・地域の満足度80%) ・年間目標冊数(低30冊,高50冊) ・QUテストによる学級診断の実施 |
| | | ⑩ 体育科授業の充実 主題「夢中になって体を動かす児童の育成」 ～活用・探求する力を育てる体育科学習～ ⑪ 体力づくりの推進 ・学校技「なわとびタイム」の推進 ⑫ 基本的な生活習慣の育成 | ・体育の授業研究提案(1人1回) ・体力テストを実施(5月・12月) ・なわとび進級表の活用(級検定・金曜日) ・生活習慣の実態調査の実施 (早寝・早起き・朝ご飯)の実践 ・給食指導の実施(毎月1回) ・全学年歯磨き指導(年1回) ・弁当の日実施(高学年・年1回) |
| 情報提供 | ④ 信頼される学校づくり | ⑬ 計画的な情報発信 ⑭ 学校評価システムを活用した情報受信 ⑮ 個を支える体制の充実 | ・授業参観・懇談会の実施 (前後期2回以上) ・学校便りの発行(毎月1回以上) ・学年・学級便りの発行(毎月1回以上) ・ホームページの更新(毎月1回以上) ・評価アンケート実施公開(年2回) ・課題の共通認識(前後期に1回) |
| その他 | ⑤ 教職員資質の向上 | ⑯ 授業研究、講座や研修会の積極的な受講 | ・授業研究の実施(一人1回以上) ・教育センター講座等を受講 (一人1回以上) |

V 学校評価

1 学校評価システムの組織

・企画委員会(校長・教頭・教務主任・各部主任)にて内容や方法を検討し、年2回実施する。

2 自己評価及び学校関係者評価の実施計画

・学校評価委員会で報告や相談を行う。学校便りやホームページで公表する。
 ・次年度の学校経営に反映する。